

地域連携	地域ボランティア論
------	-----------

[講義] 第2学年 前期 2単位

《担当者名》○西郷 達雄 (t-saigo@hoku-iryo-u.ac.jp) 富家 直明 池田 宏(非常勤講師) 江差町職員 (特別講師)
 浜頓別町職員 (特別講師) 利尻富士町職員 (特別講師)

【概要】

本授業は、地域におけるボランティアの実践活動を通して、地域の心理社会的な課題を共有し、医療系職種に限らず多職種連携に関わる全ての人々の役割を理解し、協働することを学ぶ。将来、急激な人口減少に応じて、様々な地域の課題解決が求められることが予測される。そのため、地域が抱える心理社会的な問題を捉えた上で、自身の専門性がどのように発揮されるのかについて、考えられるようになることを目的としている。

【学修目標】

地域の課題を共有し、関わる人々と協働することができるようになることである。また、地域における様々な諸課題に対して、多職種連携を伴うボランティア活動を通じて、将来、様々な心理社会的な課題を解決するにあたり、人や町を包括的に捉える姿勢とその課題解決能力を高めることが学修目標である。そして、ボランティア活動を通じて自身のキャリア形成について考えられるようになることである。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	生涯学習とボランティア	本講義のガイダンスを行う。また生涯学習におけるボランティアの意義について学ぶ。これまで得られた地域ボランティア論の学修成果について報告し、これからの自身のボランティアの在り方について考える。そしてボランティア活動における動機づけやボランティア活動後の心理的なポジティブな変化について学ぶ。	西郷 達雄
2	医療・地域支援のボランティア	医療や地域支援のボランティアについて学ぶ。また、そのボランティア組織の運営とその課題を学ぶ。地域の諸課題についての理解を深める。	西郷 達雄
3	江差町におけるまちづくり	江差町における医療、福祉、環境、文化におけるまちづくりについて学ぶ。	江差町職員 (特別講師) 西郷 達雄 富家 直明
4	浜頓別町におけるまちづくり	浜頓別町における医療、福祉、環境、文化におけるまちづくりについて学ぶ。	浜頓別町職員 (特別講師) 西郷 達雄 富家 直明
5	利尻富士町におけるまちづくり	利尻富士町における医療、福祉、環境、文化におけるまちづくりについて学ぶ。	利尻富士町職員 (特別講師) 西郷 達雄 富家 直明
6	ボランティア実習の事前学習	ボランティア実習に先立って必要な知識、技術、および活動内容について学習する。	西郷 達雄 富家 直明
7 ┆ 12	ボランティア実習	北海道青少年体験活動支援施設にて、ボランティア実習を行う。	江差町職員 (特別講師) 浜頓別町職員 (特別講師) 利尻富士町職員 (特別講師) 西郷 達雄 富家 直明
13	ボランティア実習の事後学習	ボランティア実習の振り返りを行い、その成果と今後の課題に基づく報告書を作成する。また実習発表会の準備を行う。	西郷 達雄 富家 直明
14	地域における教育と学習ボランティ	遠隔地域における教育現場の現状を学び、ボランティ	池田 宏 (非常勤講師)

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	ア	アの可能性について検討できるようになること目的とする。	
15	ボランティア実習報告会	実習で学んだことをグループで発表し、学びを深める。	西郷 達雄 富家 直明

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

授業レポート（60％）と 事前事後学習への取り組み姿勢（発表会・報告会内容、実習報告書）を含めた総合評価（40％）

【教科書】

植村勝彦（編集）、高島克子（編集）、箕口雅博（編集）、原 裕視（編集）、久田 満（編集） よくわかるコミュニティ心理学 [第3版] 2017

津川 律子（編集）、山口 義枝（編集）、北村 世都（編集） 教育相談 第2版 (Next教科書シリーズ) 2023

向後礼子（著）、山本智子（著） ロールプレイで学ぶ教育相談ワークブック [第2版] 2019

正保春彦（著）心を育てるグループワーク：楽しく学べる72のワーク 2019

日本コミュニティ心理学会研究委員会（編集）コミュニティ心理学-実践研究のための方法論 2019

【備考】

ボランティア実習に必要な活動経費は自己負担となる。初回授業ガイダンス時にて、ボランティア実習内容について説明をするので、履修予定の学生は必ず講義に出席すること。

実習先については、受講者数や実習先の受け入れ人数・状況の問題から、全ての希望に添えない場合があるので、あらかじめご了承ください。

原則として、地域ボランティア論 という特性上、地域ボランティア論 を履修していることが望ましい。

【学修の準備】

配付資料に基づいた予習、復習を行うこと。

江差町、浜頓別町、利尻富士町のそれぞれのホームページを閲覧し、予習復習を行うこと。

< 授業時間外学修 >

予習（60～90分）：配付資料に基づいた予習、復習を行うこと。

復習（30分～60分）：学習の振り返りをし、短くまとめる。

【【ブルクレジットシステムについて】】

本授業は心理科学部臨床心理学科の研究協力者ブルクレジットシステムに従って、様々な研究への参加・協力を最大5%の加点として評価する（詳細については初回講義にて説明する）。

【【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】】

DP1. 心の問題にかかわる職業人として必要な幅広い教養と専門的知識を修得している。

上記、心理科学部ディプロマ・ポリシーに適合している。

【実務経験】

西郷 達雄（公認心理師） 富家 直明（公認心理師）

【実務経験を活かした教育内容】

ボランティア活動に必要な臨症的かつ実践的な知識を修得できるような教育を展開する。